２０１８年０４月１９日(新様式第４版)
２０２１年０４月０１日（第５版）

*機械器具（１８）血圧検査又は脈波検査用器具

届出番号　１２Ｂ２Ｘ１００１１０００５５

アネロイド式血圧計

一般医療機器

水銀レス血圧計　ＭＦ－３０００

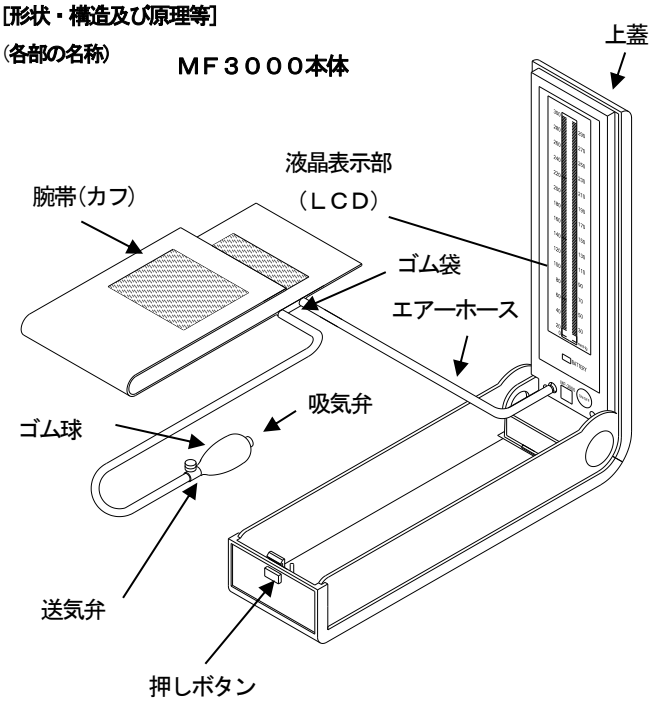
ＪＭＤＮ：１６１５６０００

【警告】
・濡れた手で電池交換はしないでください。
【感電の危険があります】
・本体及び付属品に水をかけないでください。
【感電や機器の故障の原因になります】
・本体、腕帯及び付属品の分解・修理・改造は絶対しないでください。
【感電したり、異常動作してけがをすることがあります】
・本品の周辺で電磁波を発生する機器(携帯電話、無線機器、電気メス、除細動機器等)を使用する場合は、できるだけ離れた位置で使用してください。
〔誤動作を生じる可能性があります〕
・病院内の高圧酸素室や酸素テント内など高濃度酸素下では絶対に使用しないでください。
〔発火の危険があります〕

[禁忌・禁止]
・患者による測定結果の自己判断、治療はさせないでください。
・医師の指導にもとづいて測定し診断を受けさせ、薬剤の服用も医師の指示に従わせてください。
・治療中で点滴輸注射や輸血を行っている腕には腕帯をまかないでください。ケガや事故を起こす恐れがあります。
・病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近くで使用しないでください。
引火の危険性があります。
・活性ガス等が発生する環境や高温多湿環境下では使用及び放置しないでください。故障の原因になります。

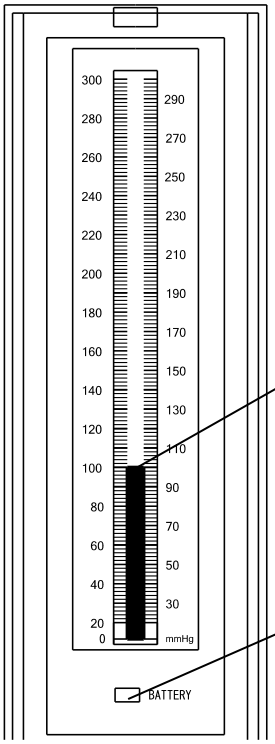
[形状・構造及び原理等]

(各部の名称)

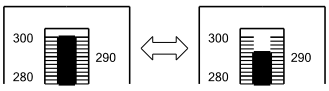


本体	寸法；３３４(縦)×９６(横)×６５(高)mm 上蓋を開けた状態　　×３３８(高)mm 重量；約６８０ｇ
液晶表示	２０～３００mmHg（２０mmHg 毎に数値表示）
腕帯	１４×５０cm　ナイロン １４×５２cm　綿 (上腕適正サイズ２２～３２cm)
ゴム袋	１２×２２cm　ラテックス
ゴム球	ラテックス
送気弁、吸気弁	真鍮クロームメッキ　２～３mmHg／秒の減圧が可能

液晶表示部詳細



過加圧サイン
腕帯内圧が315mmHg を超えたとき



292～300mmHg の目盛バーが交互に点滅
このまま排気しても電源を切らない限り、点滅は５分間継続しますのでこの場合は速やかに接続を外し、電源をお切りください。尚再度ご使用される場合は別記〔使用方法〕に基づき取り扱いください。

目盛バー（カフ内の圧力値を示す）

電池交換サイン
点灯で電池交換

(原　理)

聴診器を使用してコロトコフ音（Ｋ音）を聴取しながら最高血圧、最低血圧を測定します。（聴診法）
上腕に腕帯を巻いて、送気球により加圧することで動脈を圧迫し血流を止める。
その後ゆっくりと圧迫を緩めていくと、血流は心臓の拍動に合わせて断続的に流れ始める。この時に発生する血管音がコロトコフ音（Ｋ音）である。
コロトコフ音の発生点（第１点）の圧力が最高血圧（収縮期血圧）で、消失点（第４点または第５点）の圧力が最低血圧（拡張期血圧）となる。

(電気的定格)

電　　源；単３アルカリ電池３本　　電　　圧；DC４．５V
消費電力；最大０．２W(バックライト点灯時)

(基本機能)

・零調整機能
電源を ON にすると液晶表示部の目盛バーが 300mmHg から０mmHg まで順次点滅します。最後に０の目盛にバーが停止します。これでゼロ調整は完了です。
この時決してカフ内に圧を加えないでください。
・自動電源オフ機能
電源を投入し、加圧しない状態で５分以上経過すると自動的に電源が切れます。
(電源スイッチ切り忘れ防止)
再度使用する場合は電源スイッチを入れます。
・自動バックライトオフ機能
２０mmHg以上加圧しない状態で約５秒以上経過すると自動的にバックライトは消灯します。
また、２０mmHg 以上に加圧すると自動的に点灯します。

※この製品はJIS T1115 に適合しています

取扱説明書を必ずご参照ください。

（警報及び安全装置）

・電池電圧低下警報

電池電圧が低下すると「電池交換サイン」が点灯し、電池交換を促す。

・過加圧エラー

腕帯内圧が 315mmHg を超えると液晶表示部の目盛バーの「過加圧サイン」（292～300mmHg の目盛バー）が交互に点滅し警告する。

※点滅したら直ちに送気弁を全開にし本体に差し込んであるエアーチューブを引き抜いて急速排気を行ってください。その後電源をオフにします。

[使用目的、効能又は効果]

（使用目的）

腕周に巻きつける加圧可能のカフ（腕帯）、カフ（腕帯）内の空気圧を調整する弁、アネロイド式圧力計から構成される機器であり、聴診法により動脈血圧を非観血的に測定する装置である。

[品目仕様等]

（特性・性能又は機能に関する規格）

圧力測定範囲；20～300mmHg

目　　量；2mmHg

精　　度；±3mmHg 以内

排 気 方 式 ；送気弁の調整による

圧 力 表 示 ；目盛バー方式による

使 用 条 件 ；周囲温度　10℃～40℃

相対湿度　85%RH 以下（結露なきこと）

電 撃 保 護 ；内部電源機器　BF 形装着部

本品は、EMC 規格 IEC60601-1-2 に適合している

[操作方法又は使用方法]

（測定準備）

1．「押しボタン」を押して、上蓋が 90 度になるまでしっかり開く。

2．必要に応じて電池をセットする。

3．上着、セーター、厚手のシャツは脱がして腕帯を上腕部に巻く。

4．「電源スイッチ」を押して電源を入れる。

※“零調整完了”状態まで待つ（基本機能参照）

5．ゴム球により予想血圧より高めに加圧し、聴診法にて測定を行う。

※測定中に「電池交換サイン」が点灯したら電池を交換してください。

6．測定後は、エアーチューブを本体から引き抜き、ゴム球及び腕帯を格納します。

その際、上蓋を“カチッ”と音がするまでしっかり閉めてください。

[使用上の注意]

（使用環境及び条件）

・透析治療中、又は抗凝固剤、抗血小板剤、ステロイド剤等を使用している場合は、慎重に使用してください。〔内出血を起こす可能性があります〕

（使用前の注意事項）

・電源を入れる前に腕帯内が加圧されていないことを確認してください。

〔測定誤差を生じることがあります〕

・上腕の周囲長は使用する腕帯の適用範囲であることを確認してください。

〔測定誤差を生じることがあります〕

・腕帯と本体は、エアー漏れのないよう、確実に接続されているか確認してください。

〔測定誤差を生じることがあります〕

（使用中の注意事項）

・使用中にカブレ等の症状が出た場合は、直ちに使用を中止して専門家の医師に相談してください。

・過加圧表示になったら直ちに送気弁を開放し、本体からエアーチューブを引き抜いて減圧してください。

〔うっ血などの原因になります〕

[貯蔵・保管方法及び使用の期限]

（使用環境条件）

温度範囲；10～40℃

湿度範囲；85%RH 以下（結露なきこと）

気圧範囲；70～106kPa

（保管環境条件）

温度範囲；－10℃～50℃

湿度範囲；90%RH 以下（結露なきこと）

・急激な温度変化のある所、極端に高温や低温になる所、湿度の高い所、直射日光の当たる所、ほこりの多い所、化学薬品の保管場所やガスの発生する所は避けてください。

（耐用年数）

本体５年（自主規格による）

[保守・点検に係る事項]

（保守点検事項）

・〔電池交換サイン〕が点いていないか確認してください。

もし点いていたり、全く点灯しない場合は電池を交換してください。

電池の交換は３本とも新しいものに変えてください。

・電源投入の際に「目盛バー」は 300mmHg まで全て表示された後、０mmHg に停止することを確認してください。

・腕帯、ゴム球、エアーチューブに傷等がないこと。

（清　掃）

・本体が汚れたときは、ガーゼ等（水またはぬるま湯に浸し、よく絞る）の柔らかい布でふき取ってください。

※シンナー等の有機溶剤、ポピドンヨードでは絶対に拭かないでください。

・乾燥は乾いた柔らかい布で水気をよく拭き取り、自然乾燥してください。

[包装]

包装単位　１台

[製造販売業者]

製造販売業者名　株式会社　三　　恵

住　　所　千葉県市原市八幡海岸通１９６９－３３，３４

電 話 番 号　０４３６－４１－１８２０

Ｆ　Ａ　Ｘ　　０４３６－４１－１８４５

[製造業者]

WENZOHU　BOKANG　INSTRUMENTS　CO. LTD

NO　1500　HAING　RD　HAIBIN　LONGWAN　WENZOHU　３２５０２４　CHINA

株式会社　三　　恵

千葉県市原市八幡海岸通１９６９－３３，３４